

解説

理学療法士は Physical Therapist (PT) と呼ばれ、身体に障害のある人に対して、基本動作能力（座る、立つ、歩くなど）の回復や維持、および障害の悪化の予防を目的に、運動療法や物理療法（温熱、電気等の物理的手段を治療目的に利用するもの）などを用いて、自立した日常生活が送れるよう支援する。

作業療法士は Occupational Therapist(OT)とも呼ばれ、身体又は精神に障害のある者に対して、主としてその応用的動作能力又は社会的適応能力の回復を図るために、手芸、工作その他の作業を行なわせて、自立した日常生活が送れるよう支援する。

言語聴覚士はことばによるコミュニケーションに問題がある人に専門的サービスを提供して、自分らしい生活を構築できるよう支援し、また、摂食・嚥下の問題にも専門的に対応することも忘れてはならない。

管理栄養士は、厚生労働大臣の免許を受けた国家資格で、病気を患っている方や高齢で食事がとりづらくなっている方、健康な方一人ひとりに合わせて専門的な知識と技術を持って栄養指導や給食管理、栄養管理を行う。

栄養士は都道府県知事の免許を受けた資格で、主に健康な方を対象にして栄養指導や給食の運営を行う。

保健師は地域に住む住民の保健指導や健康管理をおこなう。

設問にはしなかったが、看護師の中には、摂食・嚥下障害看護の認定看護師がいて、その認定看護師ならば、摂食・嚥下機能の評価及び、誤嚥性肺炎、窒息、栄養低下、脱水の予防、適切かつ安全な摂食・嚥下訓練の選択および実施することができる。